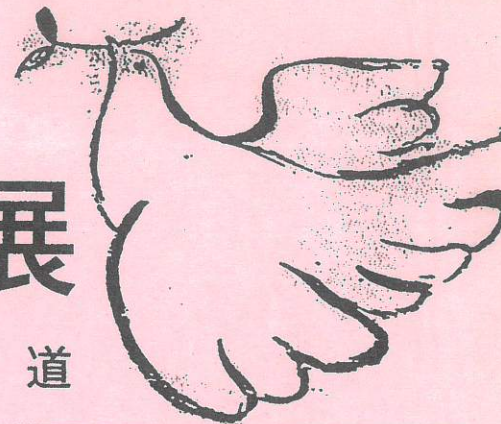


'97 第14回 しながわ 8月7日(木)～8月10日(日)

# 平和のための戦争展

見つめよう歴史の真実を—くり返すまい戦争への道



## 展示内容のご案内

### 軍需工場と学徒動員

戦争の広がりとともに日本中が軍事化されていきました。品川にたくさんあった工場も、軍需工場化し、働く人たちが戦争に行ってしまうと、学生や子どもたちが工場働くようになりました。

その実態を工場の周年史から見てみました。

### 学童疎開

戦争の末期、都会の小学生は田舎に疎開しました。疎開した子どもたちに、引率した教師に、疎開を振り返ってもらいました。

### 日本の侵略

今年が盧溝橋事件60周年にあたります。この事件をきっかけに日本の中国への侵略は広がっていききました。どのように広がっていったか共に学びましょう。

### 従軍慰安婦と中学教科書

97年度から使用されている中学社会科の教科書に「従軍慰安婦」について記述されるようになりました。日本の侵略戦争下における従軍慰安婦の実態について考えてみたいと思います。



### 憲法と安保どっちが上?

憲法施行50年、日米安保条約締結46年、今年7月カンボジア政変でタイに自衛隊輸送機が派遣されました。

4月には沖縄特別措置法が国会を通過し、沖縄の米軍基地の使用が21世紀まで固定化されるように成りました。

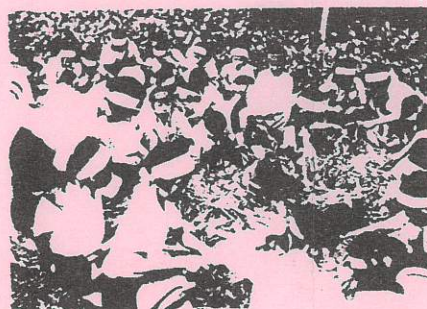
憲法では「戦力不保持」(第9条)が定められているにもかかわらず、今進められているガイドラインの方向は、アジアの諸国から日本の軍国主義復活?と心配されています。

### 高校生平和ゼミナール

戦争中の品川が残されているところをフィールドワークしました。また、厚木基地開放日に基地見学をして見てきたこと、考えたことを紹介し、共に考えてみたいと思います。

### 人間魚雷「回天」模型

命と引き替えに敵に体当たりする兵器として特攻機がよく知られていますが、人間魚雷も作られ実際に使われました。「回天」を模型にしてみました。



主催 しながわ平和のための戦争展実行委員会

連絡先 ☎03(3776)1351 小河原

